hap・py → go → luck・y

【ハッピー・ゴー・ラッキー】

形 〈人の行動が〉のんきな、気楽な。

名 10代におくるブックガイド。

はぴ 32 号

２０１６年４月発行

【編集】はぴ編集委員会

【発行】さいたま市立中央図書館

浦和区東高砂町 11-1

TEL 048-871-2100

FAX 048-884-5500

http://www.lib.city.saitama.jp/

QR コード

『世界から猫が消えたなら』

川村 元気 作 マガジンハウス 2012 年

「実は…明日あなたは死にます」。自分と同じ姿の悪魔から、突然受けた余命宣告。郵便配達員をしている僕は、長年可愛がってきた猫と２人暮らし。まだ３０歳だし、死にたくない。すると悪魔は、「この世界から何かを消す。その代わりにあなたは１日の命を得ることができる」という取引を持ちかけてきた。

電話、映画、時計。初恋の人に会いに行ったり、両親との思い出に浸ったりしながら、僕は悪魔が選んだものを消していく。でも、次に選ばれたのは猫で…。

『雨の日のアイリス』

松山 剛 作 電撃文庫 2011 年

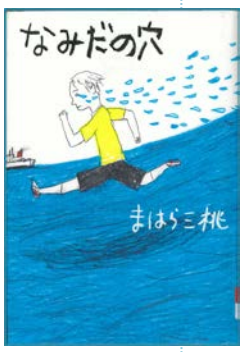
少女の外見をした家庭用ロボットのアイリスは、ロボット研究者アンヴレラ博士のもと、愛され穏やかに暮らしていた。

だが、ある日突然、アイリスの世界は冷たい「雨」に閉ざされてしまう。頭部と右腕しかない鉄クズ同然の姿に変わり果て、人間の命令に従って工事現場で働き、スクラップされる恐怖と隣り合わせの日々。そんな中で親しくなった２人のロボットとアイリスは脱走を企てるが…。

モノクロの「雨」がやまない世界から抜け出すことはできるのか。

『なみだの穴』

まはら 三桃 作 小峰書店 2014年



なみだの穴は涙をがまんしている人のところへ流れてくる。こらえていた感情を涙としてあふれさせ、吸い取るために。

運動会の練習が始まった途端の引っ越し。光太はふくれっつらで両親とフェリーに乗り、新しい街へ向かう。旅の間、絶対に笑わないし泣かないと決めていた。しかしその夜、親友からもらったハムスター・ポポがケージから脱走してしまう。やっとのことでポポを見つけ出した光太の前に、光る穴が現れた！

なみだの穴が紡ぐ、心の叫びをすくい出す６つの物語。

『涙のチカラ 涙は７マイクロリットルの海』

坪田 一男 作 技術評論社 2008年

６億年前から生物の目を守ってきた涙。目薬１滴より少ない、小さな「海」の向こうには大きな世界が広がっていた。

涙の成分は血液に似ている！悲しいときの涙と、タマネギをむくときに出る涙とでは味が違う？コンタクトレンズがドライアイを起こすわけは？

患者や研究者仲間の力を借り、時には体を張りながら、著者は涙の働きを探っていく。

疲れ目に悩む人、コンタクトレンズをしている人・したい人必見。

『涙 誰かに会いたくて』

長倉 洋海 作 PHP エディターズ･グループ 2004 年

子どもたちは涙を流す。

紛争地帯で日常を過ごす子どもたち。たくさん泣いて、時には笑って、彼らは生きていく。色々な理由から目に涙を浮かべた子どもたちの姿を、表情を、モノクロームの写真と詩が語る。一枚一枚の写真からにじみ出る彼らの命の強さは、その涙と共に見る者の心へと流れ込む。

過去を、現実を、未来を見つめる子どもたちの眼差しをとらえた写文集。

『少女は卒業しない』

朝井 リョウ 作 集英社 2012 年

廃校が決まった高校の最後の卒業式当日。翌日にはもう校舎が取り壊され、在校生は隣駅の別の高校へ通うことになる。送辞を読む２年生の亜弓が生徒会に入ったきっかけは、去年の卒業ライブだ。照明を担当する１つ上の先輩の頬を伝う一筋の涙から目が離せなくなってしまったのだ。そして、聞けずにいた涙の理由を知った時、亜弓はその場を睨んでいる振りしかできなかった。

７人の少女たちの「今」が「過去」に変わる大切な１日をつづった物語。

ほんのひととき。

『100 万回生きたねこ』
佐野 洋子　作 講談社
１９７７年

『100 万分の１回のねこ』
江國 香織 ほか　作
講談社　２０１５年

ある時は船のりと一緒に、またある時は王さまのそばで…。１００万回死んで、その度に涙を流して見送られ、また別の道を歩んだ「ねこ」の物語『１００万回生きたねこ』。幼いころに読んだことがある人は多いのではないでしょうか。

そんなお話のトリビュート短編集『１００万分の１回のねこ』が２０１５年の夏に刊行されました。『１００万回生きたねこ』にインスパイアされた１３人の作家の作品が収録されています。

たくさんの作品の中から、あなたのお気に入りを見つけてみませんか？

今号では、「涙」をテーマに８冊ご紹介しました。

写真集や物語、絵本…あなたの心に残る「涙」はどんな色でしょう。

次回予告

はぴ３３号(７月発行)のテーマは　チャレンジ

このブックガイドは 2,000 部作成し、1 部あたりの作成費用は 3 円(概算)です。